

「第7回びわ湖家庭医療フォーラム」「卒業後の自分を考える連続自主講座」を開催しました。

令和4年7月3日(日)「第7回びわ湖家庭医療フォーラム」「卒業後の自分を考える連続自主講座」が、日本プライマリ・ケア連合学会滋賀県支部、滋賀医科大学里親学生支援室との共催で、滋賀医科大学臨床講義室にて行われました。当日は、医学生、初期研修医、指導医等24名の参加者がありました。

メイン講演は、講師に京都のよしき往診クリニック医師 宮本雄気先生(よしき往診クリニック)をお迎えし、ご講演いただきました。救急医療も経験した宮本先生が訪問診療を手掛けるようになったキャリアや、救急医療と在宅医療の共通点と相違点、COVID-19流行下における在宅医の取り組みや多職種連携などをお話いただきました。

その後、滋賀県の総合医療プログラムの紹介があり、閉会となりました。

アンケートでは回答者から高い評価が得られ、「在宅と救急の視点から社会のニーズに応える取組みに感動した」「訪問診療は社会のセーフティネットだという言葉が印象に残った」などの声が寄せられました。

第7回びわ湖家庭医療フォーラム 卒業後の自分を考える連続自主講座

自宅で苦しむ患者を支える！
コロナと戦う“キサツ隊”の絆

アイデア！ 行動力！ 多職種チーム構築！ 熱い志！

主催：日本プライマリ・ケア連合学会滋賀県支部
共催：滋賀医療人育成協力機構・滋賀医科大学 里親学生支援室

2022年7月3日(日)
15時～17時 滋賀医 臨床講義室1にて
主な対象：医学生など・研修医

参加無料

認知症で入院を断られた高齢女性、
親の介護や赤ちゃんを抱え入院できない母親、
ペットを置いて入院できない方…

救急医を
経験してきた医師が
在宅医を
始めた想い

在宅医は、
疾患のことだけでなく、
その人の背景や家族を考え、
そこにある資源を最大限に活用して
チームでアプローチします。

メイン講師：宮本雄気先生
KISA2線
よしき往診クリニック (京都市西京区)

あの「情熱大陸」の先生に会える！
家庭医・総合診療医・在宅医に
興味がある人もない人も！

申込み締切り：2022年6月26日(日)
申込み先：Googleフォーム (下記URLリンクor 右記QRコード)
<https://forms.gle/2iR2uWVvD39xd9eC7>
問い合わせ先：大竹 肇生 (4月がデジタルクリニック)
scfm-sotake@yugemed-scfm.com